

議 事 録

用件	第16回総会 第一部、第二部、懇親会	日時	2023年2月12日 13:00～17:30
出席者: 102名 欠席者: 3名、他: 書記1名	内訳は、添付資料「第16回総会出席者数」参照 津田尚良(書記)		
第一部 総会			
(1)総会成立確認(千種事務長) リアル参加27名、オンライン参加20名、委任状55名分で計102名／正会員数105名で総会成立を確認			
(2)はじめの挨拶(利会長) 昨年末、相談役に活動報告を行ったことと相談役のご様子の報告がなされる。講話の内容は次のとおり。朴の森で中国ブロック研修が現場と別室中継で開催され、コロナ後も新研修スタイルとして継続を予想、羽田おもてなし街道清掃で初参加者の感想を例に、誰でも参加しやすい活動雰囲気継続したい旨の講話をされる。人が見ていないときの大人のだらしない行動を、船橋駅前喫煙所を例に報告される。このだらしない大人の後始末清掃で勉強させていただくことと、誰しものが参加しやすい会の形成を目指していきたい抱負を話しされる。			
(3)議長選出(千種事務長) リアル参加者から議長候補の挙手がないため、議案審議の議長に利会長を選任する。			
(4)議案審議(利会長)			
第1号議案 令和4年度行事实績(報告者:白鳥副会長)	決議結果:承認		
第2号議案 令和4年度予算・実績報告、監査報告 (報告者:塩貝財務部長、監査報告者:鍵山監事)	決議結果:承認		
第3号議案 令和5年度活動方針(報告者:利会長) 質問事項・賛助会員拡大の具体的施策はなにか。 ・寄付金は施策の強化が必要ではないか。 ・目標の500万円は予算書の賛助会員(個人・法人)の合計以外に500万円か。	決議結果:承認 スポンサー拡大はSNS、冊子清風掃々、会の運営内容で活性化をはかり、会員増を狙う。各掃除に学ぶ会に参加されている企業から順次フォローし、リレー式に紹介もいただく。その通りである。		
第4号議案 令和5年度行事計画(報告者:白鳥副会長)	決議結果:承認		
第5号議案 令和5年度予算案(報告者:塩貝財務部長) 質問事項 トルコ地震被災者支援活動は行うのか。	決議結果:承認 現在検討中である。		
第6号議案 監事の選任(報告者:千種事務長)	決議結果:鍵山監事の再任を承認		
第二部 交流会			
(1)朴の森概要説明(講演者:鍵山幸一郎代表) 相談役近況報告と掃除で結んだご縁を絶やさない願いの説明のあと、朴の森概要を説明いただく。イエローハット当時、新潟県山奥の300年前のお寺庫裏を移築し、10年前に広大な土地4500坪を購入し朴の森をつくる。掃除道のすべてが学べる施設、言っていることとやっていることが一致する本当の企業を目指す。生ごみを出さない自然食レストラン(一隅の里)、間伐材を材料に6m天井を持つ柱のない体育館(元氣の里)、掃除を知る鍵山記念館を有している。また、鎌倉円覚寺の居士林を移築し託児所計画もある。企業研修は1日または2日コースを用意。相談役の掃除道を正確に伝えることに加えて、若い世代にもつないでいくことを目標にしている。			
(2)台湾美化協会(徐社長の挨拶) 1972早稲田大学卒業後、台湾で日系企業と事業を行う。2003年相談役とトイレ掃除に出会い企業文化にトイレ掃除を取り入れる、今は、台湾全土に拡大。今年4/22、23台湾台中東海大学構内で年次大会を開催予定。台湾はコロナに関する規制もない。是非皆さんも参加してください。			
(3)ルーマニア掃除仲間の紹介(京都新洗組前田かおりさん) 一橋大学交換学生のドラさん(女性)、早稲田大学で日本語勉強中のルカさん(男性)のご紹介。お二人は掃除の力で間柄がさらに深まったとのこと。			
(4)座談会(司会進行 中島せいじ広報部長)			
1.30年を振り返って(田中顧問、利会長、白鳥副会長)			
① 田中顧問、利会長、白鳥副会長が過去30年を振り返る。第一回掃除に学ぶ会記念写真から紐解く。3人とも掃除を通して会社に変化していく、業績が回復していく、自動車事故が減っていく体験談を披露。			
② 30年を迎えた会を、相談役の背中で学ぶことができない世代に、どう継承するのか。 ・利会長(月1の清掃活動を若手に任せ例で話をいただく。任せると若手たちに輪が広がり若手が集まりだした。その活動の輪が拡大したとき、「次は君たちの町で始めたら」ど提案する計画。提案する着火点に来るまで地道に私も頑張る。その次に、興味を持った若者に掃除道を伝授していく。)			
・田中顧問(30年経済を回すことと掃除で心の豊かさを得ることの両輪を回した。現場で実践することが先生で、皆さんが主人公である。その主人公が社会と会社を作ればよいと伝える。今あるものを大切に、掃除文化を大切にする日本人に生まれことを誇りに思うように伝える。)			

<ul style="list-style-type: none"> ・白鳥副会長(Jリーグも30周年。これをかけて、存在意義を明確に伝える方法で継承していく。) <p>③ 具体的にどうバトンを渡すのか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田中顧問(大きな黒い紙<世の中>に白い点<小さな良い行動>を入れると白点に目が行く例を使って、微差を積み上げる大切さを教えてバトンを渡す。) ・利会長(若手作のホームページコンテンツは若手を呼び込む。だから、若手を渦の中心に巻き込んで、ゆっくりゆっくり回してあげる方法を使う。掃除の魅力が、新入社員を引き込み、顧客や掃除の会のご子息が入社を希望してくる事実を伝える。) ・白鳥副会長(Z世代、ミレニウム世代が欲している価値観に合わせる。掃除道の軸はブラさないが、我々の価値観をドラスティックに変えて接しなければならない。)
<p>2.新副会長と語る。(廣瀬新副会長、下新副会長、富田新副会長、利会長)</p> <p>①各新副会長から自己紹介と掃除との関わり方を説明いただく</p> <p>②利会長より3人を選んだ背景を聞く</p> <p>富田副会長は「組織をまとめるのが上手」、下副会長は、「雰囲気を変える特技を持っていて若い子が自然に集まってくる場づくりが上手」、廣瀬副会長は「ITに長けていて文章づくりが上手」。各々の業を会の中で生かして活躍してほしいと願って推薦した。</p> <p>③各々の新副会長から、地域的な役割と会の運営方針を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廣瀬副会長(SDG's をキーワードにイコール掃除道であることを広く伝えていきたい。) ・下副会長(若手に敷居が低い街頭清掃で間口を広げ楽しいと思っていただく。そのあとに掃除道を説いていく手法を説明) ・富田副会長(秋田が再度立上げ東北6県が出そろ。山形も新代表に引き継ぎ、今後は、東北各地区の情報を収集しながら東北地区をとりまとめ、良くしていく旨を説明) <p>④利会長からの期待値を含めた申し送り事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーダー研修担当の白鳥副会長を東日本富田さん、西日本下さんで支援、5名の副会長の連携を期待
<p>3.若い世代を囲んで(斎藤さん 秦さん、時政さん、利会長)</p> <p>①若い世代代表の3名から自己紹介をいただく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・斎藤さん(山形出身、東京三鷹市在住44歳、東日本大震災の奉仕活動で会と出会い、前田かおりさんのコーヒーがご縁、東京新洗組、GOMIKESHI を通じて12年継続中) ・秦さん(6年半前、友達の勉強会で前田かおりさんを知る、そのご縁でトイレ掃除を体験、当時中堅職員で胸のもやもや感が不切れ、もっと一緒にいたい気持ちが湧く。) ・時政さん(現京都掃除に学ぶ会代表世話人、相談役の本で感動、大阪道頓堀掃除に初参加で掃除の虜、京都新洗組の隊長を経て10年、掃除の素晴らしさは不変だが受入側の心の準備が必要) <p>②若い人を取りこむ秘訣について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時政さん(参加したいとお世話係をしたいは別物、楽しめる、ワクワクする、魅力的な人がいるが重要、早朝車のお迎えや目覚ましコールがうれしい、参加者をどう暖かく出迎えるかがポイント、現在京都、奈良新洗組の若い世代と交流会を年4回企画、掃除道は朴の森を活用、若い人は行動力がある、支援をしてほしいことも多々ある、若い人に任せた上で若いのがゆえにできないことを支援してほしい) ・斎藤さん(コロナで参加者は激減し、継続はたいへん、単発参加する人の受皿準備が大切。) ・秦さん(物がある、お金がある、時間があるが幸せと思っていた価値観に対して、心の豊かさ、人の役にたつ幸せという価値観に気づかせてくれるところに魅力を感じる。) ・利会長(若い人の意見を分析) 3人の共通点は、掃除に驚いた、継続して掃除の良さが分かった、引き込んでくれた先輩がすばらしい我々が若い子たちを引っ張らない強制しない、若い人のアイデアや企画で進める。古参が理論を押し付けて雰囲気を壊さない、困っていたら相談に乗る、手を差し伸べるが若者を取り込む秘訣になる。
<p>4.司会者から座談会のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掃除道の「トイレ掃除」「街頭清掃」はこうあるべき論を振りかざさない、まず参加の間口を広げ、次のステップで掃除道に興味を示した人から順に引き込んでいく。参加いいただいて横の広がりを作ることが先決。 ・11/25、26の30周年記念大会に、本日3名の協力を得て、若い人が集える大会の企画をする提案がなされる。
<p>5.その他</p> <p>①総会第一部で懸案となったトルコ地震被災者支援は、別途執行部会で内容を決めて再度案内をする。</p> <p>②「いのちのはなし絵本」のお知らせ(京都新洗組山本さん)</p> <p>③ホームページについて概要説明(斎藤大輔さん) 投稿ページ、会の活動案内ページ、賛助会員募集ページ QRコードの提案がでる、掃除道具の購入</p> <p>④「掃除道」記念誌 4月28日販売開始 2,000円</p>
懇親会
Zoom接続をしたまま懇親会を実施する。司会進行は下副会長、リアル参加56名、オンライン参加20名(MCは佐藤誠さん)

第 16 回総会

2/12現在

正会員出欠状況 正会員数：105名

リアル出席：27名 オンライン出席：20名

欠席（委任状有）：55名

計 102名 総会開会成立

その他世話人参加状況

リアル参加：30名 オンライン参加：37名

合計 リアルにて57名 オンラインにて57名